

【防水材料の説明】

スポンジなどの防水性と防水に適している材料構造は以下です

独立気泡(EPDM ゴムスポンジなど)

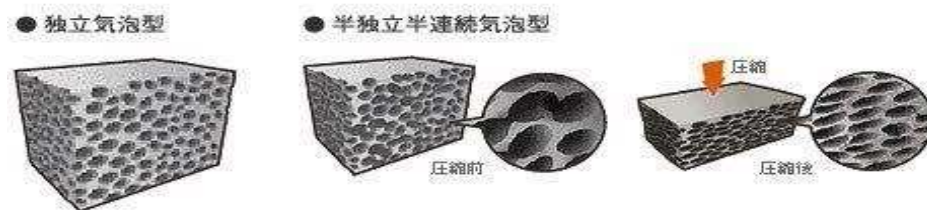
構造：気泡が独立していて繋がっていない

特徴：水を表面で弾くが圧縮が困難

半独立気泡(エプトシーラー、ルシーラなど)

構造：気泡の一部が繋がり、一部が独立している

特徴：適度な防水性と柔軟性があり、圧縮が容易



半独立気泡の水密試験

アクリル板2枚を画像のように挟み圧縮をしても

水が止水しないかを確認する試験です、圧縮率を変えていき試験を実施する
水深 100mm で計測



防水性の材料に両面テープを貼り合わせる場合、
防水性がある両面テープを選ぶ必要がある

モバイル機器などの製品の IPX 等級は 7 以上が設定されていることが多いです。

IPX の説明は[#IPX](#) を参照してください。